



上田商店

vol. 102

平成19年9月18日(火)

制作:上田商店サークル会
AM8:00送信



社長	専務	部長	
----	----	----	--

上田サークル会 例会報告一

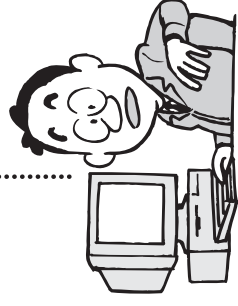
今回は「石油関連商品の今後の動向について」話し合いました

原油価格の高騰(高騰)は、社会にあらゆる面で多大な影響を及ぼします。今後も継続していく可能性が高く、クリーニング店も世界状況を踏まえ早めの打開策や料金を上げる為の工夫が肝要です。

会員の意見をまとめました

■エコロジーを大テーマに掲げ、材料の削減を図り経費をおさえる

- 包装を単品から複数点一括包装にする
- ハンガーの回収→リユースを徹底する
現在、回収をされておられるお店は増えてきましたが、回収されたハンガーの中で何%がもう一度使われたか(リユース)を把握されているお店は少なく感じます。このリユース率こそが原価低減のポイントになりますので、今一度調査してみてください
- リサイクルバックを推進し持ち帰り袋を減らすようにしていく
- 立体包装のポリの長さを確認し、少しでも短くできるように工夫する
- 補助タックを複数枚使われるケースが多いが、まとめる工夫をする



"備えあれば憂いなし" 状況を把握し、今のうちに対策を検討し実行していきましょう

■ポリ、ハンガーの利用をお客様に選択してもらおう

- 包装の有無はお客様それぞれの考えが違ふと思います。レジの項目にハンガー代・ポリ代を加えて、必要な方には別途、伝票に上乗せ明記する

■営業戦略の一つとして「環境にやさしい」「お肌にやさしい」等を掲げてお客様に理解を求め値上げに結びつける。またテクニクとして値上げ時期にセールを行う方法もあるようです

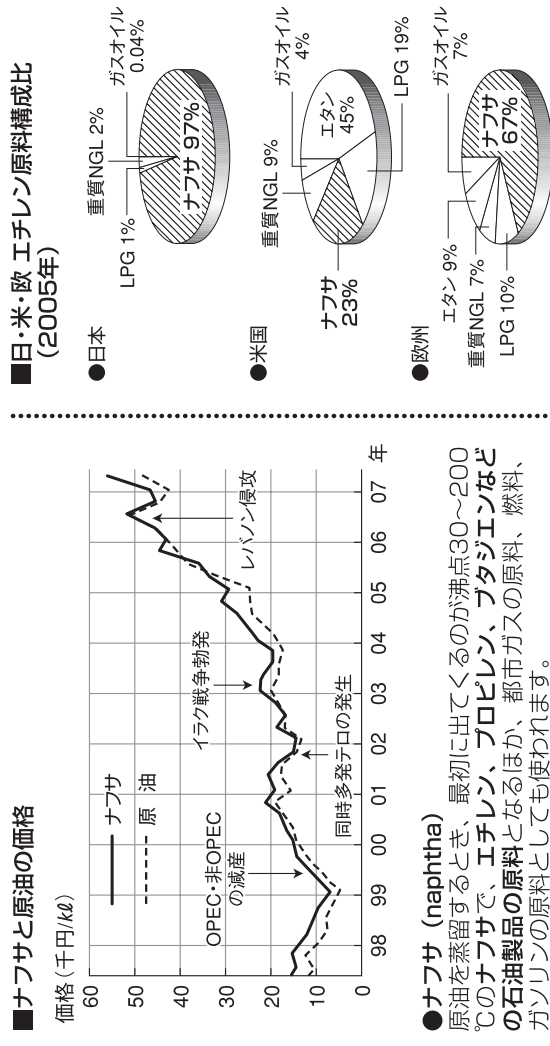
■この機会に、工場全体を見渡し少しでも無駄に結びつくようなものは徹底して減らす事を心がけましょう。(燃料・材料・人件費等々) またコストを抑えるだけでなく本来の目的をしっかりと見据え、工場内のシステムを基本から見直した上で、きっちりとした仕事と裏づけのある適正価格を再度考えましょう

いよいよ秋商戦、繁忙期へと突入します

今年の夏は記録的な猛暑でしたが、すっかり秋らしくなり、朝晩過ごしやすくなってきました。一時は落ち着きを取り戻したと思われた原油価格も、このところ急激な高騰を見せ、今後は目処がつかない状態にまで追い詰められているのが現状だと思えます。そこで今回は、各メーカーの立場から今後の打開策を話し合いました。リサイクルによる原価低減策や、末端価格を上げる方策等、参考になれば幸いです。

上田サークル会 会長 上田 良堂

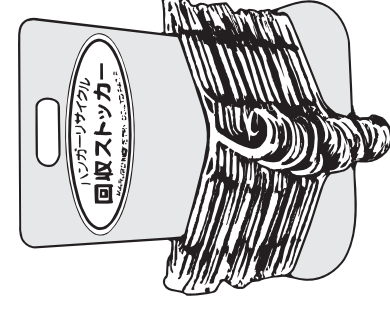
原油・ナフサの価格変動は、クリーニング業界も大きな影響を受けます。日本はナフサへの依存率が非常に高いのが特徴です。(財務省「貿易統計」CIF価格)



特選商品

ハンガーの回収促進、整理保管用に

ハンガーリサイクル回収ストッカー



- 店舗のカウンターに置いていただく事でハンガーのリサイクルをアピールできます
- 店舗での整理・保管ができるため、後処理になっっている時間が不要となります
- 当社シンブルリードで約50本保管できます

- 商品名:ハンガーリサイクル回収ストッカー(組立式・ステッカー付)
- 材質:PP(ポリプロピレン) ■色:乳白色
- サイズ:幅45cm / 高さ46cm ■定価:650円

《製造元》 マルソン産業株式会社
TEL: 093-481-1122
FAX: 093-481-3639

この情報に関するお問い合わせ・ご注文は、お気軽に右記の(株)上田商店 までお願いいたします。

☐電話 06(6633)4621
☐FAX 06(6633)4625

担当:上田
(24時間受付中)

☐営業時間 AM 9:30~PM 5:00(月~金)
☐URL <http://www.uedashouten.jp/>